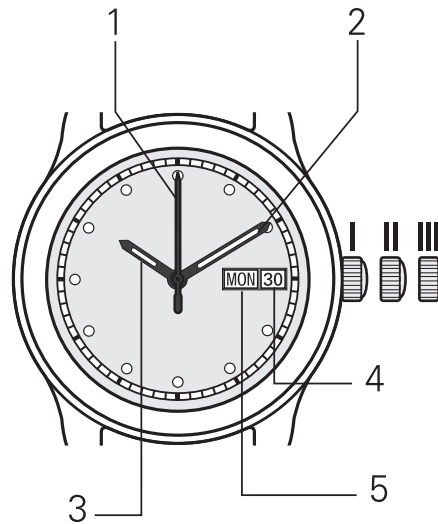


機械式アナログウォッチ

取扱説明書



表示／機能

- ① 秒針
- ② 分針
- ③ 時針
- ④ 日付*
- ⑤ 曜日*

* モデルによる

ねじ込み式リューズ モデル:



- IA 初期位置 (締められた状態、引き出されていない)
- IB 通常位置 (緩められた状態、引き出されていない)

はじめに

このたびはCERTINA®ウォッチをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。CERTINA®はスイスが誇る世界で最も高く評価されている時計のひとつです。高品質の素材と部品を使用し、細部に至るまで綿密に設計されたこの時計は、衝撃や温度変化に強く、防水性と防塵性を備えており、さらにDSシステムの利点も併せ持っています。

弊社では厳しい品質検査を行った上で製品をお届けしていますが、未長くご愛用いただくために、取扱説明書をよくお読みの上、お使いいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

本取扱説明書はCERTINA®は機械式時計(手巻きまたは自動巻き)用です。お買い上げいただいた時計に該当する説明をご参照くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

DSシステム(ダブルセキュリティ機構)には次のような特徴があります：

- 極めて高い耐衝撃性。
- 高耐久性のサファイアガラス。
- リューズを引いた状態でも変わることのない防水性を保持するリューズおよび巻真のガスカート。
- 強化ケースバック。

巻き上げ

ねじ込み式リューズ モデル

防水性をさらに高めるために一部のモデルには、ねじ込み式リューズを採用しています。時刻調整、巻き上げ、日付*および曜日*調整の際には、リューズを緩めて位置IBにします。

重要：操作後は、時計の防水性を保つために必ずリューズのねじを締め直しておいてください。

機械式手巻き時計

手巻き時計を常に機能させるには、定期的に(たとえば、時計を着用する前に毎朝)巻き上げを行う必要があります。巻き上げを行うには、位置Iのリューズを巻き止まるまで回します。完全に巻き上げると、機械式ムーブメントには36～80時間(モデルによる)のパワーリザーブが確保されます。

機械式自動巻き時計

自動巻き時計は、停止したり、長期間使用しなかった場合、腕の動きが少ない間(睡眠中など)でも常に機能させるには、手で巻き上げを行う必要があります。

巻き上げを行うには、位置Iのリューズを30回ほど回します。時計を着用すれば、その後、自動巻き機構により、時計は完全に巻き上げられます。自動巻き時計はリューズで完全に巻き上げることができません。自動巻き時計には自動巻き機構との連結を切るスライディングクランプが装備されていますので、完全に巻き上げてもリューズは巻き止まりません。通常、ほとんどの自動巻き時計はリューズを80回ほど回すと完全に巻き上げることができません。

機械式ムーブメントの自動巻き機構の効率時計を着用する人の腕の動きに左右されます。巻き上げのために時計を意図的に振らないでください。そのようにしても効率は上がらないばかりか、かえってムーブメントを損傷するおそれがあります。

調整のしかた

ご注意：お買い上げの時計がねじ込み式リューズを装備している場合は、上記、該当項目にご留意ください。

時刻合わせ

位置IIIまでリューズを引き出し、リューズを奥(12時方向)または手前(6時方向)またはに回して希望の時刻に合わせます。

秒針付きのモデルの場合は、公式時間(ラジオ、テレビ、インターネットの時報)に秒針を合わせます。リューズを位置IIIに引き出すと、秒針が停止します。時報に合わせてリューズを位置Iに押し戻します(ねじ込み式リューズの場合は、その後、リューズを締め直します)。

備考：キャリバーによっては「秒停止機能」が付いていないものもあります。それらの時刻の微調整を行うには、リューズを軽く手前に回して保持し、秒針を止めます。それを時報とともに放して時刻を合わせます。

日付*および曜日*の即時修正

ご注意：午後10時から午前2時の間は日付の即時修正を行わないでください。

リューズを位置IIまで引き出し、リューズを奥(12時方向)に回して希望の日付、手前(6時方向)に回して希望の曜日を表示させます。この操作の間も時計は機能し続けていますので、ふたたび時刻合わせをする必要はありません。

技術情報

パワーリザーブ

CERTINA®自動巻き時計には、着用者の腕の動きにより振幅するローターから動力が供給されています。時計はローターに巻き上げられているわけです。自動巻き時計は電池を必要としません。モデルにより、そのパワーリザーブは36～80時間です。

精度

自動巻き時計の精度は着用者の動きと状態に左右され、変動する場合があります。CERTINA®の認定時計職人はCERTINA®が定める公差の範囲で時計の精度を調整します。クロノメーター認定を受けていないほとんどの時計の精度についての公差は日差-10/+30秒です。

クロノメーターとは、COSC(スイスクロノメーター検定教会)により発行される認定書を取得した高精度の機械式時計のことです。この認定にあたってムーブメントは、公的な機関で15日にわたり、防水性の検査も含む、さまざまな姿勢、温度条件下での検査を受けます。機械式時計がクロノメーター認定を取得するには、日差-4/+6秒の精度が必要です。

防水性

CERTINA®ウォッチはモデルにより、ケースバックに刻印されている通りに3気圧(30 m / 100 ft)、5気圧(50 m / 165 ft)、10気圧(100 m / 330 ft)、20気圧(200 m / 660 ft)または30気圧(300 m / 1000 ft)の防水性を有しています。

完璧な防水性も無期限的には保証されません。防水性はガスキットの経年劣化や時計が受ける衝撃などに影響を受けます。時計の防水性を保つためには、1年に1回、CERTINA®正規サービスセンターで点検を受けることをお勧めします。

使用上のご注意

温度

お買い上げの時計は、急激な温度変化(冷たい水の中から直射日光下など)のもと、または極端な温度条件下(60°C以上または0°C以下)で使用、保管しないでください。

磁気

お買い上げの時計は、スピーカー、携帯電話、コンピューター、冷蔵庫またはその他の磁気を発生させるものには近づけないでください。

衝撃

お買い上げの時計を損傷させるおそれがありますので、温度衝撃を含むあらゆる衝撃をさせてください。強い衝撃を受けた場合は、CERTINA®正規サービスセンターで時計の点検を受けてください。

有害製品

お買い上げの時計は溶剤、洗剤、香水、化粧品に接触させないでください。それらはプレスレットやケース、またはガasketを損傷するおそれがあります。

クリーニング

お買い上げの時計（レザーストラップは除く）は、柔らかい布と石鹼水を使用して定期的にクリーニングすることをお勧めします。海水に浸った後は、真水で洗い、よく乾かせてください。

メンテナンス

時計も他の精密機器と同様、良好に機能させるには定期的な点検が必要です。通常、3～4年に1回はお買い求めの販売店またはCERTINA®正規サービスセンターで時計の点検を受けられることをお勧めします。ただし、点検の間隔は気候や使用状態により短くなる場合もあります。保証を有効にし、完璧なメンテナンスを受けるには、お買い求めの販売店またはCERTINA®正規販売店にお問い合わせください。

交換部品について

CERTINA®では、時計の製造終了からスタンダードモデルであれば10年間、ゴールド製モデルであれば20年間、交換部品が入手できるようにしています。何らかの理由で交換部品の製造が終了または延期された場合、CERTINA®は恣意的に代替案をご提供する権利を留保します。